

## 関西大学法学論集 第72巻 総目次

論 説	号	頁	通巻頁
戦後思想史において『思想の科学』とは 何であったのか	土 倉 莞 爾……	1 ( 1 )	( 1 )
不作為による幫助 (1)	葛 原 力 三……	1 ( 24 )	( 24 )
文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に 関するガイドライン」の逐条解説 (7)	永 田 憲 史……	1 ( 63 )	( 63 )
自治体行政の可能性と限界 (1) ——暴力団事務所に関する行政の活動を 例にして——	荒 木 修……	1 ( 99 )	( 99 )
債務名義成立後の承継人に対する執行力の 拡張についての一試論 ——土地債務の譲渡に関するドイツ連邦 通常裁判所の判例を素材として——	池 田 愛……	1 ( 146 )	( 146 )
現行日本刑法の「教唆」と旧中国律の 「造意」との関係について	佐 立 治 人……	1 ( 1 )	( 280 )
「共同研究 転向」と鶴見俊輔	土 倉 莞 爾……	2 ( 1 )	( 281 )
不作為による幫助 (2・完)	葛 原 力 三……	2 ( 32 )	( 312 )
文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に 関するガイドライン」の逐条解説 (8)	永 田 憲 史……	2 ( 105 )	( 385 )
刑罰論から見た恩赦制度 (2) ——ドイツ恩赦制度に関する議論を参考にして——	飯 島 暢……	2 ( 159 )	( 439 )

市場内取引による敵対的買収に対する有事導入 防衛策の発動に係る MoM 要件による株主 意思確認総会決議についての検討 (1)	伊藤 吉洋…… 2 (188) (468)
文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に 関するガイドライン」の逐条解説 (9)	永田 憲史…… 3 (1) (573)
市場内取引による敵対的買収に対する有事導入 防衛策の発動に係る MoM 要件による株主 意思確認総会決議についての検討 (2)	伊藤 吉洋…… 3 (32) (604)
フランス消滅時効法における上限期間について	三島 ひとみ…… 3 (67) (639)
消費者庁による二重価格表示に係る景品表示法 の運用について	横田 直和…… 4 (1) (767)
文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に 関するガイドライン」の逐条解説 (10)	永田 憲史…… 4 (73) (839)
現行日本刑法第六十五条第二項の由来について	佐立 治人…… 4 (1) (1032)
パスカル・ペリノーのポピュリズム論： 覚え書き	土倉 莞爾…… 5 (1) (1033)
幣原喜重郎と戦争放棄条項	寺島 俊穂…… 5 (38) (1070)
EU 新証拠規則 (2020年) の基本的枠組み	春日 偉知郎…… 5 (90) (1122)
文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に 関するガイドライン」の逐条解説 (11・完)	永田 憲史…… 5 (110) (1142)
国際人権法の国際的実施における「ハンセン病 患者・回復者及びその家族に対する差別撤廃 のための原則及びガイドライン」の影響	木村 光豪…… 5 (160) (1192)

清水幾太郎にとって戦後民主主義とは  
何であったのか。

土 倉 莞 爾…… 6 ( 1 ) (1289)

明治初期の死刑宣告の動向  
——京都府史記載の全死刑宣告事件を  
素材に—— ( 2 )

永 田 憲 史…… 6 ( 32 ) (1320)

株主意思確認総会を経た敵対的買収防衛策の  
内容の相当性についての整理

伊 藤 吉 洋…… 6 ( 75 ) (1363)

国連特別手続の通報手続制度に関する一考察  
——「ハンセン病患者・回復者及びその家族に  
対する差別撤廃に関する特別報告者」による  
通報を手がかりとして——

木 村 光 豪…… 6 ( 135 ) (1423)

#### 研究ノート

建設管理計画の調整義務（連邦建設法2条  
4項、5項）と自治体間の訴訟可能性

荒 木 修…… 4 ( 128 ) ( 894 )

呉訥撰『祥刑要覧』所載『棠陰比事』について

佐 立 治 人…… 5 ( 1 ) (1288)

政治システム論再訪

森 本 哲 郎…… 6 ( 171 ) (1459)

移動の自由の性格と弁証

村 田 尚 紀…… 6 ( 192 ) (1480)

兵庫県における一般社団法人と NPO 法人の  
実態調査からの考察

小 嶋 新…… 6 ( 202 ) (1490)  
坂 本 治 也  
鬼 本 英太郎

#### 判例研究

社債に対する利息制限法1条の適用の可否

原 弘 明…… 2 ( 213 ) ( 493 )

翻 訳

刑法学におけるヘーゲルの遺産：

20世紀以降のヘーゲル学派（4・完）

飯 島 暢…… 1 (216) (216)  
川 口 浩 一  
森 永 真 網

アリス・クルス

「ハンセン病患者・回復者とその家族に及ぼす  
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の  
不均衡な影響——その根本的原因、帰結およ  
び復興への道のり」

木 村 光 豪…… 1 (229) (229)

民事又は商事事件における裁判上及び裁判外の  
書面の構成国内における送達に関する2020年  
11月25日の欧州議会及び理事会の規則（EU）  
Nr.2020/1784（新規則）

春 日 偉知郎…… 2 (222) (502)

ベンディングの刑法理論（1）

飯 島 暢…… 2 (249) (529)  
川 口 浩 一  
松 生 光 正

民事又は商事事件における証拠調べの領域での  
構成国の裁判所間の協力に関する2020年11月  
25日の欧州議会及び理事会の規則（証拠調べ）  
（新規則（EU）Nr.2020/1784）

春 日 偉知郎…… 3 (109) (681)

ライナー・ツァツィック

「刑法ドグマーティックとは何か？」

飯 島 暢…… 3 (135) (707)

ベンディングの刑法理論（2）

飯 島 暢…… 4 (156) (922)  
川 口 浩 一  
玄 守 道

アリス・クルス

「残された課題——ハンセン病患者・回復者  
及びその家族に対する法律による差別」

木 村 光 豪…… 4 (187) (953)

ビンディングの刑法理論（3）

飯 島 暢…… 5 （186）（1218）  
川 口 浩 一

「国際的な子の奪取に関するハーグ条約の  
トルコ法における実施及び国際的な親に  
よる子の奪取紛争に関連するトルコ憲法  
裁判所判決」

佐 藤 やよひ…… 6 （219）（1507）  
織 田 有基子

Edisher Phutkaradze

「意思の刑法及び刑事政策上の意味」

葛 原 力 三…… 6 （287）（1575）

資 料

呉訥撰・若山拯訓読『祥刑要覧』の訳注（十二）

佐 立 治 人…… 2 （ 1 ）（572）

呉訥撰・若山拯訓読『祥刑要覧』の訳注（十三・完）

佐 立 治 人…… 3 （ 1 ）（766）

『祥刑要覧』の撰者呉訥の履歴と逸話

佐 立 治 人…… 6 （ 1 ）（1612）

書 評

デイヴィッド・ガーランド著（小田透訳）

『福祉国家』（白水社，2021年）

土 倉 莞 爾…… 3 （151）（723）

和田春樹

『慰安婦問題の解決に何が必要か』

（青灯社，2020年）

土 倉 莞 爾…… 4 （216）（982）

林健太郎著

『所得保障法制成立史論

——イギリスにおける「生活保障システム」の

形成と法の役割——』（信山社，2022年）

福 島 豪…… 5 （204）（1236）

Didier Caluwaerts & Min Reuchamps (eds),

*Belgian Exceptionalism: Belgian Politics between  
Realism and Surrealism*, London: Routledge, 2022.

——ベルギー政治学研究書からみる研究関心の変容——

津 田 由美子…… 6 （302）（1590）

## 執筆者紹介

土倉莞爾	関西大学名誉教授
永田憲史	関西大学教授
伊藤吉洋	関西大学教授
木村光豪	関西大学非常勤講師
森本哲郎	関西大学教授
村田尚紀	関西大学教授
小嶋新	アリゾナ州立大学大学院修士課程
坂本治也	関西大学教授
鬼本英太郎	公益社団法人兵庫県専修学校各種学校連合会 常務理事兼事務局長
佐藤やよひ	関西大学名誉教授
織田有基子	日本大学大学院法務研究科教授
葛原力三	関西大学教授
佐立治人	関西大学教授
津田由美子	関西大学教授